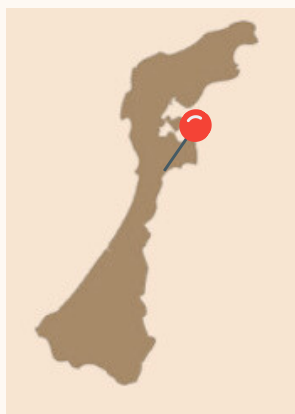


災害×地域日本語教室

中能登町地域日本語教室ケーススタディ



地震災害から1年半が過ぎたものの、その後発生した豪雨災害も受け、復旧・復興はまだ道半ばな能登半島。今回は中能登町からゲストをお招きし、地域日本語教室立ち上げ経緯から、発災時の外国人被災者の状況や日本語教室が果たした役割までお話を伺います。将来の大規模災害に向けて「今、私たちが備えるべきこと」を共に考える企画です。

2025.10.1 (水)

14:00

15:30

@ 日本福音ルーテル東京教会

東京都新宿区大久保1-14-14 (JR新大久保駅から徒歩5分)

ゲストスピーカー

おおゆ
大湯

あきよし
章吉さん



中能登町在住

総務省・地域力創造アドバイザー (2010年～現在)

文化庁・地域日本語教育コーディネーター (2017～2019年)

中能登町日本語教室コーディネーター (2020年～現在)

中能登町国際交流の会会長 (2005～2010年)

中能登町国際交流の会相談役 (2010年～現在)



公益財団法人 ウェスレー財団
Wesley Zaidan



文部科学省

主催：コミュニティ・カフェ@大久保

問い合わせ：CWS Japan 牧 (03-6457-6840、public@cwsjapan.jp)